彩企業年金基金制度の概要

当基金の年金制度の給付設計は、事業所により次の2つのパターンがあります。
（各事業所のパターンは事業所ご担当者さまにご確認ください。）

彩企業年金基金の給付設計

1	自社で確定拠出年金を実施していない事業所の場合	→	確定給付企業年金（DB）	＋	確定拠出年金（DC）
2	自社で確定拠出年金を実施している事業所の場合	→	確定給付企業年金（DB）	＋	確定給付企業年金第二加算（DB）

確定給付企業年金（DB）
あらかじめ確定した給付額を支払うために必要な掛金を年金数理計算に基づき会社が拠出して積み立てていく「給付建て」の年金制度です。

確定拠出年金（DC）
加入者ごとに決められた掛金額を会社が支払い、加入者自身が運用を行って運用実績によって給付額が確定する「掛金建て」の年金制度です。

給付について

給付モデル❶

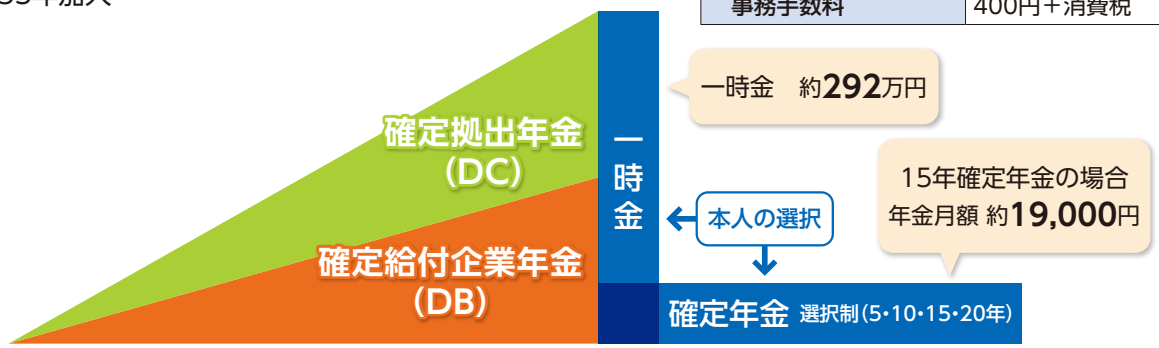
◆確定給付企業年金（DB）＋確定拠出年金（DC）

■前提

標準報酬月額：33万円
DB標準掛金：33万円×0.7％＝2,310円/月
（利息：2.5％）
DC標準掛金：2,000円/月
35年加入

■掛金（加入者1人当たり）

確定給付企業年金（DB）	標準報酬月額×0.7％
事務手数料	標準報酬月額×0.15％
確定拠出年金（DC）	2,000円 （事業所ごとに1,000円刻みで追加の掛金設定が可能です。）
事務手数料	400円＋消費税



（注）加入中のDC運用利回りは2.5％、DC年金額については年金受給中の運用利回りを1.3％とした場合の正味年金額を記載しています。

掛金は、すべて事業主さまの負担となります。